

ヴィラ鴨川5周年記念 スペシャルコンサート

詩と音楽への誘い to tempt & to lead / verLOCKBUCH

京都のゲーテ・インスティトゥートが、アーティスト・イン・レジデンスに生まれ変わって、今年で5周年。これまでドイツの様々な芸術家がヴィラ鴨川で滞在制作を行なってきました。本演奏会では、ヴィラ鴨川の新旧レジデントと日本のアーティストが、詩と音楽の世界へと誘います。

ジャンルを超えた実験的な試みで知られる作曲家・ジャズピアニストのウルリケ・ハーゲ氏、昨年ドイツ語圏で最も重要な文学賞の一つであるインゲボルク・バッハマン賞を受賞した詩人ノラ・ゴムリンガー氏、俊英ジャズドラマーのフィリップ・ショルツ氏の3名のドイツ人アーティストが織りなすピアノ・朗読・ドラムのアンサンブルは、音楽がいかにか自由で可能性に満ちたものかを感じさせてくれることでしょう。

さらに今回は、ハーゲ氏が手掛けた映画音楽『フクシマ・モナムール』の生演奏も実現。ハーゲ氏本人のピアノ演奏、そして、本演奏会スペシャル版として、今西玲子氏の箏との夢のコラボレーション演奏でお届けします。日本とドイツ、異なる分野で活躍する4名のアーティストによる極上の共演をお楽しみ下さい。



ウルリケ・ハーゲ (ピアノ)
Ulrike Haage

ベルリン在住の作曲家、ジャズピアニスト、サウンドアーティスト、ラジオドラマ脚本家。一世を風靡したドイツのバンド「Reichlich Weiblich」や「Rainbirds」で活躍した他、ヨーロッパ各地の劇場に出演。アルフレッド・ハルト、フィル・ミントン等の音楽家とジャンルを超えた実験的な試みを行う。2003年ドイツ・ジャズ賞受賞。ソロアルバム『Sélavy』、『Weißes Land』、『In:finitem』などを発表。2012年9月～12月ヴィラ鴨川に滞在。滞在中、松尾芭蕉などの影響を受けて『For All My Walking』を作曲し、2014年にCDリリースした。
公式サイト www.ulrikehaage.com



今西 玲子 (箏)
Reiko Imanishi

箏とエレクトロニクスを用いた楽曲や即興演奏で国内外の表現者との共演を重ね、現代ならではの箏の音色を引き出す試みを続ける。SonarSoundTokyo、CampOff-Tone、音泉温泉、JazzArt せんがわ等フェスからパリコレ、学校公演、伊勢神宮はじめ寺社での御奉納まで幅広いフィールドで伝統の上に立つ革新性としなやかな音楽的センスが注目される。独自奏法による豊かで静謐な響きは聴き手に新鮮な体験をもたらす。
公式サイト soundquest.exblog.jp



ノラ・ゴムリンガー (詩 / 朗読)
Nora Gomringer

1980年生まれ。作家。詩作のほか、ラジオや新聞の学芸欄にも執筆。様々な音楽家と共演し、自作の舞台ライブの演出・朗読も行う。ドイツ語圏で最も重要な文学賞のひとつ、インゲボルク・バッハマン賞(2015年)など、数多くの文学賞を受賞。2010年より、ドイツ・パンベルクの国際アーティスト・イン・レジデンス「ヴィラ・コンコルディア」館長。
公式サイト nora-gomringer.de



フィリップ・ショルツ (ドラム)
Philipp Scholz

1990年生まれ。音楽家、作曲家。ドレスデン音楽大学とライブツィヒ音楽大学でジャズドラムを学んだ。ドイツをはじめ、フランス、オーストリア、ポーランド、アメリカ、インドなど、世界各地で様々なジャズのフォーマットで演奏活動を行う。2007年「Jugend Jazzt」で優勝。2014年、自身のバンド「PLOT」でミュンヘン・ヤング・ジャズ賞を受賞。
公式サイト philipp-scholz.info

ノラ・ゴムリンガーとフィリップ・ショルツは、今年9月～12月の京都滞在中、日本のジャズを取り上げ、テキストとサウンドのコンビネーションの可能性を追求する予定。ゴムリンガーは、自身のバンド「Mode」の詩作のため、日本のファッションデザインにも関心を寄せる。

プログラム

- "For All My Walking"**
出演：ハーゲ
- "Lockbuch Japan Premiere"**
出演：ハーゲ、ゴムリンガー、ショルツ
- "Wort Drum Dran"**
出演：ゴムリンガー、ショルツ
- "Wort Drum Dran Taste"**
出演：ハーゲ、ゴムリンガー、ショルツ
- "Fukushima, mon Amour"** (映画音楽)
出演：ハーゲ、ゲスト：今西

交通のご案内

京阪電車 出町柳駅より 南へ徒歩8分
京阪電車 神宮丸太町駅より 北へ徒歩6分



主催・お問い合わせ：

大内 俊典
shunsukeouchi19890511@gmail.com

Goethe-Institut Villa Kamogawa
京都市左京区吉田河原町 19-3
(川端通り荒神橋上る)
TEL: 075-761-2188 (内線 31#)
info@villa-kamogawa.goethe.org
www.goethe.de/villa-kamogawa

